



二俣川小だより

3月号

横浜市立二俣川小学校 令和4年2月25日



96名の卒業生が二俣川小学校を巣立ちます

校長 泉 太郎

2月18日、6年生の「よみうりランド卒業遠足」を実施しました。まん延防止等重点措置が延期されたことにより、中止となってしまった日光修学旅行の代替となるものです。県内日帰りという条件の中で、子どもたちが楽しい思い出を作ることができる場所として担任が選んだのがよみうりランドです。コロナ禍でなければ6年生と一緒に校外学習に出かける機会が多いのですが、教育活動が制限される中、私としても数少ない6年生と過ごすことのできる貴重な機会として、とても楽しみにしていました。当日は天気にも恵まれ、子どもたちはグループごとに、とても楽しそうに様々なアトラクションに乗ったり、2,000円のお小遣いで家族や自分へのお土産を選んだりしていました。私も子どもたちと一緒に、久し振りにお化け屋敷やジェットコースターを楽しみました。学校では最上級生としての行動を求められる6年生ですが、この日一日だけは、それから解き放たれ、自分たちが楽しむことを満喫していたようです。



21日・22日・25日には、卒業のお祝いの一つとしてバイキング給食を実施します。給食調理の民間委託校だけの取組ですが、通常の献立に加え、栄養職員と委託業者エコーライフのスタッフが6年生のお祝い献立を考え、調理・提供します。毎年6年生が楽しみにしている給食です。21日の朝会で「6年生が小学校に通う日数は残り19日です」と話しました。残り僅かとなった小学校生活ですが、一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。

3月18日金曜日、横浜市立二俣川小学校 卒業証書授与式。感染症拡大防止対策のため、今年度も保護者の皆様の出席は1名とさせていただきますが、6年間の小学校生活を終え巣立つ96名の子どもたち一人一人に卒業証書を手渡し、皆様と一緒に送り出すことを楽しみにしています。



保護者の皆様、地域の皆様、ありがとうございました

3月18日の卒業証書授与式に続き、3月25日には1年生から5年生が修了式を迎えます。令和3年度もコロナ禍の中でのスタートになりましたが、この一年、保護者の皆様には様々な場面で学校の教育活動を支えていただき、ありがとうございました。このような状況下の中でも、皆様の支えにより、子どもたちは一步一步着実に学習や行事など様々な教育活動に取り組むことができました。また、地域の皆様にはいつも変わらず子どもたちを温かく見守り、そして、学校を支援していただき、心より感謝申し上げます。皆様に支えられ、子どもたちは安心して学校や地域で過ごし、伸び伸びと育っていると感じます。いつまでこの状況が続くのか不安ですが、引き続き子どもたちのために全力で教育活動を進めていきます。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、これからも本校の教育活動へのご理解・ご支援を賜りますようお願いいたします。

令和3年度の教育活動へのご理解・ご協力、ありがとうございました。

令和4年度もよろしくお願いいたします。

教職員一同